

2010年7月20日 大阪市中央区
大阪 OLC 夏のミニ練習会

ひさびさの夏の練習会

大阪 OLC では毎年夏に「ジョッキ例会」という名の飲み会を開いています。昔はジョッキ例会の日の昼間にも練習会等のイベントをやっていたことがありますが、ここ数年は途切れていました。

しかし、今年は「ジョッキ例会前に練習会を開きたい。運営は自分がする」と某クラブ員が手を上げてくれたので、久々に飲み会前のイベント復活と相成りました。場所は、ジョッキ例会の会場（大阪梅田）に近いところでしばらく使っていないところ、ということで大阪城公園に決定。

飲み会の予定が18時開始と早くから決まっていたのに加えて、「練習会が終わったら風呂に入ってから飲み会に移動したい」というリクエストがあったので、走る時間帯が14時台といういちばん暑い時間帯になってしまいました。走られた皆さんはさぞ大変だったことと思います（ちなみに筆者は運営手伝いを担当、出走はせず。トレイン下見、コース図作成とコントロール設置はしました）。

部内練習会を想定して準備したのですが、せっかくですと外部の方も参加OKにしたところ、多くの方に参加していただき、筆者が想定していた以上に好評でした。

そこへオリエンテリングマガジンから原稿執筆依頼が来ました。こんな小規模な練習会の報告を投稿しても何か意味があるのかなと思うのですが、せっかくいただいたありがたい機会ですと書かせていただくことにしました。

好評だった変形スコア0

今回のミニ練習会では何かを練習するというよりもとにかく気軽に楽しく走ろうということにしたい、そこで「変形スコア0」をやりたいと練習会発案者より提案があり、発案者の意向を尊重してその通りにしました。

今回実施した変形スコア0のルールは以下のとおりです。

競技用地図は一見普通のスコア0の地図。しかし、コントロール円の横にはコントロール番号だけが書いてあり、

点数はどこにも書いてありません。

各コントロールには25点から1点まで1点刻みの点数が付いた25枚の得点カードが付いています（この枚数は事前申込人数プラスアルファということで決めました）。それをコントロール毎に1枚ずつ取ってきていただき、制限時間内での得点を競います。つまり、コントロールに着くまでそこで何点取れるかわからない、また、他の参加者よりも早くコントロールに着けばそれだけ高い得点が取れることとなります。

と書いただけではイメージが湧かない人も多いかと思いますが、練習会当日は見本フラッグを示しながら説明しましたので参加者の皆さんには理解していただけたと思います。中にはうっかり間違えて低い点数の得点カードを取ってきて損をした参加者の方もいらっしゃいましたが…。

制限時間は基本を30分とし、ハンデとして5分プラスの方、10分プラスの方を運営側で決めさせていただきました。そして、ハンデを付けた方はハンデの時間ぶんだけ先にスタートしていただきました。つまり大きなハンデをもらった方ほど先にスタートすることになり、競技時間が長くなるだけでなく、近くのコントロールには早く行けるのでそこで高得点のカードを取れるチャンスが増えるわけです。

また、スタートフィニッシュからいちばん遠いコントロールに行った方はボーナスポイントとして一律20点をプラスしました。結果として、このコントロールには1名を除いて全ての参加者が行きました。

競技時間オーバーは1分までごとに50点減点としました。減点を食らったのは1名だけでした。

今回の練習会は19名の方が出走されました。うち13名がクラブ外の方でした。大阪の都心という交通の便利な場所で開催したせいもあるかと思いますが、ありがたいことです。

コントロールは17個置きました。ということで理論的には最高点は445点（=25×17+20）になりますが、実際の第1位の方は16コントロール・344点でした。全部は取れないようにコントロールを置くのはスコア0の鉄則ですが、取れなかったのが1ヶ所だけとはなかなかやるな、とこれは偽らざる感想。

得点はコントロールに着いてみない

とわからないというルールでしたが、成績表を見ると結局は多くのコントロールを取った方ほど上位に来ました。ただ、ハンデが5分、10分というのがやや大きすぎたようで、多くのコントロールを取っているにもかかわらずハンデが少ない、または無かったために上位に来られなかった方もいました。ハンデは6分、3分くらいが良かったようです。

「コントロールに到着しないと得点がわからない」というルールが果たして喜んでもらえるのかどうか、個人的にはやや疑問視していましたが、走り終わった参加者の方の声を聞くと「面白かった」という声が圧倒的で、たまにはこういう運に左右されるオリエンテリングもいいのかなと思いました。

地図はコンビニのコピー機で

最後に1点だけ読者の皆さんのお役に立ちそうなこととして、地図の準備について書いておきます。

大阪城公園のO-MAPはOCADデータで持っているのですが、よくあるA4判より一回り大きいB4判です。私の持つプリンターも含めて、一般的な家庭用プリンターではサイズが大き過ぎて印刷できません。

そこで今回はいったん私のプリンターでA4の紙に縮小印刷し、実際に練習会に使用する地図はそれをコンビニのコピー機でB4に拡大コピーしました。普通のコピー用紙ですのでオリエンテリング競技に用いるには厚さが薄すぎますが、今回は練習会だし、コンビニのコピー機ではパーマネントコース用地図（ネットプリント）も発売していることですからまあいいだろうと思いい、このようにしました。

その後、セブンイレブンのコピー機で画像ファイル（JPEGファイル）がオリジナルのサイズで印刷できることを知り、試しに出力印刷してみました。画質はA4の紙を拡大ゼロックスコピーするよりも良かったです（よく考えれば当たり前のことではあるのですが…）。

練習会レベルの地図なら、コンビニのコピー機で画像ファイルを出力印刷したもので十分に実用に耐えます。必要な方は一度お試しください。

（さかもと ひろし）